くりぴた®カレンダーフック壁紙用（接着剤タイプ）使用説明書

この説明書は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。

特　長

●壁紙に貼れるフックと接着剤のセットです。フックを取り外す時は壁紙を傷めずにキレイに、はがすことができます。
●フック穴の小さいカレンダーなど様々なカレンダーに対応しています。
　また、カギやアクセサリーなどの小物をかけるのにも適しています。
●くりぴた接着剤を新たに塗布すると、くりかえし再利用ができます。

くりぴたカレンダーフックの使い方動画
（スマートフォン等でご覧ください。）YouTube

【材　質】　くりぴた接着剤（S）：変成シリコン
　　フック：ポリエチレン

くりぴた接着剤はF☆☆☆☆規格品、4VOC基準適合品（共にJAIA対応）です。

※接着剤1個でフック2個が取りつけられます。一度開封した接着剤は、徐々に硬化していきますので、開封後はキャップをしっかりと閉め、冷蔵庫などの冷暗所に保管し、2日間をめどに使い切ってください。

【耐荷重】　約500g

※ただし耐荷重は参考値です。壁紙表面の状態や材質、周囲環境により異なりますが、耐荷重以上の物、貴重品や壊れては困る物は絶対に掛けないでください。又、引っ掛ける部分の幅が広い物は掛けないで下さい。（フックが柔らかい素材の為、引っ掛ける部分の幅が広い物を掛けるとフック先端部分が曲がり落下する恐れがあります。）

使用上のご注意

貼れる壁面 ○	ビニル製の壁紙	ステンレス、タイル、ガラス面、メラミン化粧板、プラスチック面（ポリエチレン・ポリプロピレンは除く）など平滑な面　※但し、はがした後接着剤のシミなどが残る恐れがあります。
貼れない壁面 ×	ビニル製以外の壁紙	模様のあるステンレス・タイル、レンジ・ストーブなどで高温になる場所、コンクリート壁、漆喰壁、布、繊維、ブロック、レンガやその他凹凸の激しい面や、ざらざらした面

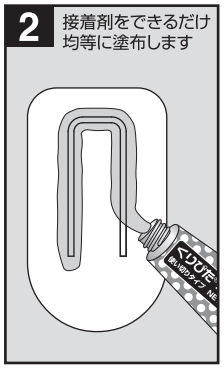
●事故を防ぐために、この使用説明書の内容をよくお読みいただき、十分にご理解の上ご使用ください。
　本製品の使用による壁面の損傷などが発生した場合、弊社での補償はいたしかねます。予めご了承ください。
●貼れる壁紙（ビニル製の壁紙）でも表面の凹凸がはげしい壁紙には貼れない場合があります。
●本品はビニル壁紙専用製品です。使用される壁紙の材質が「ビニル壁紙」であることを必ずご確認の上ご使用ください。
　※ビニル壁紙（ビニルクロス、塩ビ壁紙、塩ビクロスとも呼びます。）とは現在日本で最も普及（9割以上とも言われています）している壁紙ですが、多種多様のため、ビニル壁紙でも本品が適さない場合があります。
●本品を取り外した際に、稀に、壁紙に変色やシミあとが残る場合があります。
●万が一の落下に備えて、耐荷重以下（500g）であっても、貴重品や壊れては困る物は絶対にかけないでください。
●本品は食べられません。幼児、お子様の手の届かない所に保管し、お取り扱いには十分にご注意を払いご使用ください。
●一度開封した接着剤は、徐々に硬化していきますので開封後はキャップをしっかりと閉め、冷蔵庫などの冷暗所に保管し、2日間をめどに使い切ってください。また、予備の接着剤も冷蔵庫などの冷暗所に保管してください。
●貼りつけ後は、接着剤が完全に乾くまで24時間以上（冬場など室温の低い場所では24時間～48時間以上必要）物を掛けないでください。
　接着剤が完全に乾く前に、物を掛けると落下の原因となります。また、完全に乾く前に取り外すと壁紙が破損する恐れがあります。
●壁紙の継ぎ目や、浮き、破れがある場所、穴が開いている所には絶対に貼らないでください。はがした時に壁紙が破損する恐れがあります。
●はがす時はフックの引っ掛け部分に片方の手を添え、他方の手でフック上部の角からゆっくり、はがしてください。
　フックの突起部分を持ってはがしたり、無理に強くはがすと壁紙が破損する恐れがありますので十分にご注意ください。
●接着剤が皮膚に付着した場合は布などでキレイに拭き取った後、石鹸でよく洗い流してください。
●接着剤が目に入った場合や、誤って飲み込んでしまった場合は、直ちに医師の診断を受けてください。
●接着剤が衣服等に付着すると取れませんので十分にご注意ください。

使 用 方 法

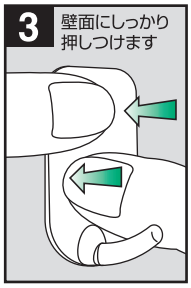
はじめに、取りつける箇所に、壁紙の継ぎ目や浮き、破れがないかを確認後、壁紙の汚れや水分をキレイに拭き取っていただき、下記の要領で取りつけてください。

【取りつけ方】

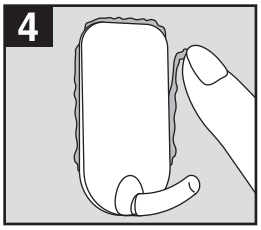
①キャップ上部の突起でチューブの口に穴を開けます。
※チューブの特性上、開封時に接着剤が飛び出る恐れがあります。



②裏面の溝に沿って、接着剤をできるだけ均等に塗布します。

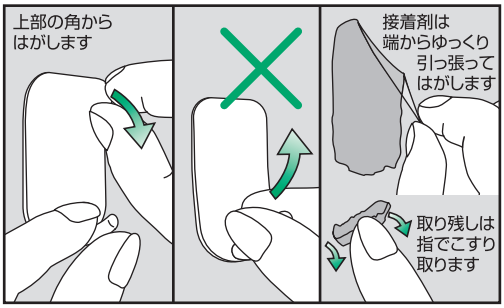


③使用する面に押しつけ、シート全体をしっかりと密着させます。
※貼りつけてから24時間以上経過し、接着剤が完全に固まったら使用できます。



④フックからはみ出た、固まった接着剤（貼りつけてから24時間以上経過後）が気になる方は指や爪で取り除くことができます。
※フックに衝撃を与えたり、はみ出た接着剤を無理に引っ張ったりすると壁面からフックが外れる恐れがありますので、取り除くときはゆっくりと丁寧に取り除いてください。

【取り外し方】



指で引っ掛け部分を持ち、他方の指の爪で上部の角の部分から、めくるように、ゆっくり、はがします。
※絶対に引っ掛け部分を持って下から持ち上げてはがさないでください。
はがした後に残った接着剤は指でキレイに取り除けます。
※フックや壁紙を傷めないように接着剤は無理に強くはがさず、ゆっくり、はがしてください。

■発売元
株式会社清和産業
〒544-0012 大阪市生野区巽西2-4-29 TEL（06）6758-5528（代表）
ホームページアドレス http://www.seiwasangyo.com/

特許取得済

MADE IN JAPAN

20160425